令和3年度
安居小学校　登下校の危険個所マップ

2021/5/15
更新

交安A-5
学校裏門(神社横)からスポーツの送迎で出てくる車がスピードを出して走ってくる。たいへん危険である。

防災A-3
ため池

交安A-8
カーブがあり、見通しが悪い。

交安A-4
路側帯が狭く、用水路がある所もあり大変危険である。また、登下校中、スピードを出す車もありたいへん危険である。

交安A-6西安居保育園の正面に送迎の車が止まっていることがあり、登校中の児童が車を避けるために車道に出る場面があり、危険である。

交安A-1
危険なスピードで走る車があり、特に朝は多い。【旧道全域】

交安A-3
東西の道幅は広く見通しは良いが、生活道路のため車の往来は多い。
一旦停止しない車があり危険である。どちらが優先道路なのかわかりづらい。

交安A-7
消防分遣所があり安田方面に帰るときは、ちょうど左側通行になり見通しが悪く、車の飛び出しもあり危険。

防犯A-1付近に家がなく、たまに車が止まってることもあり、1人で下校するときに危険を感じる。

交安A-2
横断歩道の手前付近に会社の駐車場があり、大きな車が止まっている時死角になりやすく危ない。また、車を出庫するとき横断歩道を踏む。

交安C-1
・歩行者用の青信号の時間が短かく、特に低学年の児童が渡り切らないうちに信号が変わってしまう。
・車の量が多く、速度も速いので児童の飛び出しが心配である。

防災A-2
崩れた家がある。

防犯B-1
空き家　施錠されていない。

交安C-2
田んぼ側のガードレールが一部設置されておらず、高くなっているところは転落する危険性がある。

交安B-2
登校時、児童が渡り終えたと同時に赤信号にも関わらず発進する車がある。児童の不意な動きがあったとき事故になりそうで危ない。

交安C-3スピードを出す車が多く、坂道からのカーブなので曲がりきれずに歩道に乗り上げガードレールにぶつかる事故も発生している。また、三差路の部分は優先道路が分かりにくく、出会いがしら事故の可能性もある。

交安B-1
西側に歩道があるが除雪時には歩道上に排雪されることがあり、歩道の通行ができず、車道を歩く児童がたいへん危険である。

交安C-4
車道と歩道が近く、朝は特にスピードを出す車があり危ない。歩道はデコボコしており、桜の木が育ちすぎ、根につまずきやすく、狭くて歩きにくい。車道を歩いている生徒がいたり、突然飛び出してきたり、運転する側もヒヤッとすることがある。

防災A-1
川(用水路)にはまったことがある。助けられたが。

防災B-2
神社の階段が傾いていたり、その周辺に危険な場所があったりする。

交安B-3
登校の集合場所になっているが、ゴミステーション前であり、ゴミ収集車が回収に来る時間、集合時間と重なり、事故が起きる可能性がある。

防災B-1
多量の雨が降ると短時間で水が溜まってしまう。

防犯A-2
空き地　※ため池あり
垣根があるが草木が通学路にかかる。

交安B-5
大型トラックの出入りがあるので注意が必要。

防災D-1
末から更毛に行く途中、ハチが近づいてくることもある。
防災D-2
イノシシが出る。　＊桜ヶ丘西でも目撃
防災D-3
サルが出た。

交安C-5　四つ角
●通る方向により見通しが悪い。
●車同士の事故がある。
●この地区には同様の四つ角が多くある。
交安C-6
車がスピードを出して徐行せず走ってくる。集団登校の集合場所になっており、時間には子供も集まってくるため、たいへん危険である。
交安C-7
公園の周辺に駐車している車が多く、登下校時にも止まっており、通行する車やバスがあり、危険を感じる。
交安C-8
下り坂を自転車で飛び出してくる子供がいる。以前、何度か事故がある。

防災B-3
未更毛川の堤防の斜面が急であり、危険。

交安B-4
新県道から羽坂町の交差点を曲がり細坂町へ行く道路はダンプカーが多く行き来しており危険である。また、スピードを上げている時もあり、たいへん危険である。

防災C-3
小さな池がある。

防犯C-1
雑木林があるため不審者が出てもおかしくはなく、1人で歩くには不安を感じる。

防災C-1　桜ヶ丘公園
公園の入口、ブロックが折れ、中の鉄筋がむき出しになっている。子供たちが多く利用する公園なのでとても危険な状態である。

防災C-2
ゴミステーションの前を通るときにゴミ袋が外に出ていて歩きづらい。夏場には異臭もある。木の切り株もたくさんあるため、安全とは言い難い。

防犯D-1
雑草が歩道にまで茂っており、防犯上危険である。

交安D-1
歩道通行中、道路横断時には注意が必要。